

## 公立病院改革プランの概要

団 体 名		福生病院組合					
プ ラ ン の 名 称		公立福生病院改革プラン					
策 定 日		平成 21年 2月 24日					
対 象 期 間		平成 21年度 ～ 平成 25年度					
病 院 の 現 状	病 院 名	公立福生病院					
	所 在 地	福生市加美平1-6-1					
	病 床 数	265床					
	診 療 科 目	内科、精神科、循環器内科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、心臓欠陥外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、歯科口腔外科					
公立病院として今後果たすべき役割(概要) (注)詳細は別紙添付		救急、小児、産科医療はもとより、今後増えることが予想される循環器疾患、新生物などの対する医療を組織市町の住民に提供し、公共の福祉の増進を図る。					
一般会計における経費負担の考え方(繰出基準の概要) (注)詳細は別紙添付		地方公営企業法の規定により算出しているが、経営の効率化を図る中で、一般会計からの経費負担の軽減に向け努力する。					
経 営 効 率 化 に 係 る 計 画	財務に係る数値目標(主なもの)	19年度実績	20年度	21年度	22年度	23年度	備考
	経常収支比率	94.2	80.6	84.9	88.5	95	
	職員給与費比率	72.5	78.2	62.1	60.5	54.9	
	病床利用率	72	61.5	81.5	79.4	84.4	
	医業収支比率	82.5	68.3	75.9	80.2	86.7	
	年間資金収支(千円)	-101,092	-567,495	-2,475	305,873	807,186	
	入院単価(円)	37,306	40,120	42,916	43,426	43,996	
	外来単価(円)	7,289	7,240	7,381	8,781	9,316	
上記目標数値設定の考え方		(経常黒字化の目標年度: 25年度) 新病院建設中で平成20年10月に265床オープン、平成22年4月に316床のフルオープンの予定。新病院開設において、医療機器や情報システムなどを集中的に整備したことにより、医業収益に対する減価償却費の割合が高いため、安定稼動25年度からとしている。					

				団体名 (病院名)	福生病院組合 (公立福生病院)		
公立病院としての医療機能に係る 数値目標(主なもの)		19年度実績	20年度	21年度	22年度	23年度	備考
年延入院患者数		55,582	53,375	78,840	91,579	97,346	
年延外来患者数		146,105	149,799	179,091	206,793	234,495	
人間ドック件数		145	120	134	749	832	
放射線治療件数			625	2,500	3,393	6,236	
経営効率化に係る計画	数値目標達成に向けての具体的な取組及び実施時期						
	民間的経営手法の導入	医療制度改革をはじめとする経営環境の変化に対応することができる組織運営体制を構築する。22年度					
	事業規模・形態の見直し	25年度までの課題					
	経費削減・抑制対策	物品購買では、在庫管理の徹底と価格交渉の強化 23年度 委託費の節減 21年度					
	収入増加・確保対策	透析医の招聘をはかり透析再開 21年度 外来化学療法の強化 21年度 放射線治療の強化 21年度 救急受け入れ強化 21年度 画像診断医の充実により診断体制の強化 21年度 病床稼働率の向上 21年度					
その他	人材確保・定着をはかるため教育研修の充実 21年度 研修機会の提供 21年度						
各年度の収支計画		別紙のとおり					
その他の特記事項	病床利用率の状況	17年度	77.5%	18年度	81.3%	19年度	70%
	病床利用率の状況を踏まえた病床数等の抜本見直し、施設の増改築計画の状況等	内科医の減少から17, 19年度は70%台であるが、福生市、羽村市、瑞穂町の将来推計入院患者数から、新病院における推計入院患者数を想定している。 内科の体制が整備されれば、新病院の病床数316床での病床利用率は90%となる見込み建設を行っている。					

団体名  
(病院名)

福生病院組合  
(公立福生病院)

再編・ネットワーク化に係る計画	二次医療圏内の公立病院等配置の現況	西多摩保健医療圏内には、青梅市立総合病院(一般550、感染4、精神50 計604)、公立阿伎留医療センター(一般310)、公立福生病院(一般316)、奥多摩町国民健康保険奥多摩病院(一般49)の4病院がある。	
	都道府県医療計画等における今後の方向性		
	再編・ネットワーク化計画の概要及び当該病院における対応計画の概要  (注) 1 詳細は別紙添付 2 具体的な計画が未定の場合は、①検討・協議の方向性、②検討・協議体制、③検討・協議のスケジュール、結論を取りまとめる時期を明記すること。	<時 期>	<内 容> ①、②東京都を含め4公立病院による研究会の開催 ③ 25年度までにまとめる
経営形態見直しに係る計画	経営形態の現況 (該当箇所 <input checked="" type="checkbox"/> を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 公営企業法財務適用	<input type="checkbox"/> 公営企業法全部適用 <input type="checkbox"/> 地方独立行政法人
	経営形態の見直し(検討)の方向性 (該当箇所 <input checked="" type="checkbox"/> を記入、検討中の場合は複数可)	<input type="checkbox"/> 指定管理者制度	<input type="checkbox"/> 一部事務組合・広域連合
	経営形態見直し計画の概要  (注) 1 詳細は別紙添付 2 具体的な計画が未定の場合は、①検討・協議の方向性、②検討・協議体制、③検討・協議のスケジュール、結論を取りまとめる時期を明記すること。	<input checked="" type="checkbox"/> 公営企業法全部適用	<input checked="" type="checkbox"/> 地方独立行政法人 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理者制度
点検・評価・公表等	点検・評価・公表等の体制 (委員会等を設置する場合その概要)	<input type="checkbox"/> 民間譲渡	<input type="checkbox"/> 診療所化 <input type="checkbox"/> 老健施設など、医療機関以外の事業形態への移行
	点検・評価の時期(毎年〇月頃等)	<時 期>	<内 容> ①、②組織市町との協議会及び正副管理者会議 ③25年度までにはまとめる
その他特記事項			

(別紙)

団体名 (病院名)	福生病院組合 (公立福生病院)
--------------	--------------------

## 1. 収支計画 (収益的収支)

(単位: 百万円、%)

区分		年度						
		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度	
収 入	1. 医業収益 a	3,774	3,518	3,651	5,236	6,409	7,112	
	(1) 料金収入	3,410	3,138	3,226	4,705	5,793	6,468	
	(2) その他	364	380	425	531	616	644	
	うち他会計負担金	216	249	297	301	305	310	
	2. 医業外収益	623	596	853	884	984	1,001	
	(1) 他会計負担金・補助金	334	297	470	505	513	504	
	(2) 国(県)補助金	244	250	317	309	387	404	
	(3) その他	45	49	66	70	84	93	
	経常収益 (A)	4,397	4,114	4,504	6,120	7,393	8,113	
	支 出	1. 医業費用 b	4,289	4,266	5,347	6,898	7,996	8,201
(1) 職員給与費 c		2,483	2,551	2,856	3,250	3,880	3,908	
(2) 材料費		910	839	977	1,259	1,557	1,735	
(3) 経費		656	664	876	1,267	1,401	1,401	
(4) 減価償却費		216	191	613	1,085	1,120	1,115	
(5) その他		24	21	25	37	38	42	
2. 医業外費用		98	99	243	309	355	343	
(1) 支払利息		17	20	112	205	256	244	
(2) その他		81	79	131	104	99	99	
経常費用 (B)		4,387	4,365	5,590	7,207	8,351	8,544	
経常損益 (A)-(B) (C)		10	-251	-1,086	-1,087	-958	-431	
特別 損益		1. 特別利益 (D)	0	0	0	1	1	1
		2. 特別損失 (E)	35	1	252	57	33	0
	特別損益 (D)-(E) (F)	-35	-1	-252	-56	-32	1	
純損益 (C)+(F) (G)	-25	-252	-1,338	-1,143	-990	-431		
累積欠損金 (H)	-286	-34	1,304	2,447	3,437	3,868		
不 良 債 務	流動資産 (ア)	2,472	9,278	1,300	1,064	1,261	2,068	
	流動負債 (イ)	1,163	8,070	660	407	299	299	
	うち一時借入金	0	0	0	0	0	0	
	翌年度繰越財源 (ウ)	0	0	0	0	0	0	
	当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (エ)	0	0	0	0	0	0	
	差引 不良債務 [(イ)-(エ)]-[(ア)-(ウ)] (オ)	-1,309	-1,208	-640	-656	-962	-1,769	
単年度資金不足額 (※)		101	568	-16	-306	-807		
経常収支比率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	100.2	94.2	80.6	84.9	88.5	95		
不良債務比率 $\frac{(オ)}{a} \times 100$	-34.7	-34.3	-17.5	-12.5	-15	-24.9		
医業収支比率 $\frac{a}{b} \times 100$	88	82.5	68.3	75.9	80.2	86.7		
職員給与費対医業収益比率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$	65.8	72.5	78.2	62.1	60.5	54.9		
地方財政法施行令第19条第1項 により算定した資金の不足額 (H)	0	0	0	0	0	0		
地方財政法上の資金不足の割合 $\frac{(H)}{a} \times 100$	0	0	0	0	0	0		
地方公共団体の財政の健全化に関する法律上の資 金不足比率	0	0	0	0	0	0		
病床利用率	81.3	72	61.5	81.5	79.4	84.4		

(※)N年度における単年度資金不足額については、次の算式により算出すること。

○「N年度 単年度資金不足額」=「N年度の不良債務額」-「N-1年度の不良債務額」

・不良債務額が負の数となる場合(不良債務が発生しない場合)においても負の数で上記単年度資金不足額を算出すること  
例)「22年度単年度資金不足額▲30百万円」=「22年度不良債務額▲20百万円」-「21年度不良債務額10百万円」

団体名 (病院名)	福生病院組合 (公立福生病院)
--------------	--------------------

## 2. 収支計画(資本的収支)

(単位:百万円、%)

区分		年度					
		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収	1. 企業債	869	7,112	2,919	1,828	57	0
	2. 他会計出資金	0	0	0	0	0	0
	3. 他会計負担金	196	159	173	232	322	341
	4. 他会計借入金	0	0	0	0	0	0
	5. 他会計補助金	83	70	172	212	304	334
	6. 国(県)補助金	174	1,109	431	304	278	321
	7. その他	1	0	1	40	1	1
入	収入計 (a)	1,323	8,450	3,696	2,616	962	997
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)	0	0	0	0	0	0
	前年度許可債で当年度借入分 (c)	0	0	0	0	0	0
	純計(a)-(b)+(c) (A)	1,323	8,450	3,696	2,616	962	997
	支 出	1. 建設改良費	1,203	8,341	3,597	2,117	57
2. 企業債償還金		192	168	120	512	914	997
3. 他会計長期借入金返還金		0	0	0	0	0	0
4. その他		1	2	2	3	1	0
支出計 (B)		1,396	8,511	3,719	2,632	972	997
差引不足額 (B)-(A) (C)		73	61	23	16	10	0
補 て ん 財 源	1. 損益勘定留保資金	73	61	23	16	10	0
	2. 利益剰余金処分額	0	0	0	0	0	0
	3. 繰越工事資金	0	0	0	0	0	0
	4. その他	0	0	0	0	0	0
計 (D)		73	61	23	16	10	0
補てん財源不足額 (C)-(D) (E)		0	0	0	0	0	0
当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (F)		0	0	0	0	0	0
実質財源不足額 (E)-(F)		0	0	0	0	0	0

- 複数の病院を有する事業にあつては、合計表のほか、別途、病院ごとの計画を作成すること。
- 金額の単位は適宜変更することも可能。(例)千円単位。

## 3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収益的収支	( 0 ) 550	( 0 ) 546	( 0 ) 767	( 0 ) 806	( 0 ) 818	( 0 ) 814
資本的収支	( 0 ) 279	( 0 ) 229	( 0 ) 345	( 0 ) 444	( 0 ) 626	( 0 ) 375
合 計	( 0 ) 829	( 0 ) 775	( 0 ) 1,112	( 0 ) 1,250	( 0 ) 1,444	( 0 ) 1,189

(注)

- ( )内はうち基準外繰入金額を記入すること。
- 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰出金について」(総務省自治財政局長通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。